担当者スポット



日々是充実

システム開発運用部　武田雄志
Takeda Yuji

本年の4月で、私がJWセンターに勤めてから2年が経過しました。

これまで多くの皆様にお世話になり、社会人として自立することやコミュニケーションの必要性などを学ぶことができました。

1年目は調査部に配属となり、環境省の請負業務を通じて産業廃棄物に関わる様々な現場での処理とその実態を勉強する機会をいただき、産業廃棄物に係わる知識を広く習得することができました。

2年目からは情報処理センターのシステム開発運用部に配属となり、新規システムの構築等の業務に携わっています。内部・外部の打ち合わせが多く、一日があっという間に過ぎていきます。これまでシステムの開発・運用という情報通信分野の経験が殆どなかったため不安がありましたが、多くの皆様からご助言をいただいたことにより、専門用語も受け入れられるようになりました。

本年は、これまでの経験が少しずつ実を結び、システム会社との調整や調達に係わる業務等に手応えを感じつつ、充実した日々を送っています。

まだまだ産業廃棄物のこと、情報通信のこと、その他多くのことを学ぶ必要がある身ですが、少しでも社会に貢献できるよう努めていきたいと思います。

編集後記

機関誌に掲載している産廃クローズアップでは、2013年冬号から本誌夏号までの3回にわたり、東日本大震災による被害の大きかった福島県、宮城県、岩手県で、震災に負けずに頑張っている産業廃棄物処理業者の方々を取材させていただきました。復旧・復興に向け多忙な時期に取材させていただきました「オイルプラントナトリ」、「いわて県北クリーン」、「サニークリエーションプランニング」の方々に誌面を借りて改めて感謝申し上げます。

JWセンターでは循環型社会の形成と産業廃棄物の適正処理に向けて、様々な情報を提供するメールマガジン「JWセンター NEWS」を創刊しました。本誌と併せてJWセンターの活動を紹介していきますので、是非ご活用ください。

（新　井）

本誌に関する連絡先：総務部広報室　e-mail:jigyo@jwnet.or.jp

【アンケートへのご協力のお願い】
JWセンターのホームページでは、本誌のPDFファイルを掲載しています。ウェブアンケートで皆さまからのご意見等をお聞かせください。
URL http://www.jwnet.or.jp/publish/kikansi/index.html

日廃振センター情報（季刊）VOL.13 NO.2　発行日：平成25年7月16日　発行人：岡澤和好
発行所：公益財団法人　日本産業廃棄物処理振興センター
〒102-0084　東京都千代田区二番町3番地 麹町スクエア7階
TEL：03-5275-7111　FAX：03-5275-7112　http://www.jwnet.or.jp/
デザイン・印刷　株式会社ぎょうせい